



2025年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年6月12日

上場会社名 ビジヨナル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4194 URL <https://www.visional.inc/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南 壮一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 末藤 梨紗子 (TEL) 03-4540-6200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第3四半期の連結業績(2024年8月1日～2025年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期第3四半期	58,849	20.3	17,479	14.5	18,297	15.9	12,557	13.3
2024年7月期第3四半期	48,926	17.8	15,265	53.2	15,789	50.7	11,083	57.5

(注) 包括利益 2025年7月期第3四半期 12,645百万円(15.0%) 2024年7月期第3四半期 10,992百万円(54.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期第3四半期	316.21	303.59
2024年7月期第3四半期	282.96	267.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期第3四半期	86,577	64,258	73.7
2024年7月期	76,314	52,388	68.3

(参考) 自己資本 2025年7月期第3四半期 63,779百万円 2024年7月期 52,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年7月期	—	0.00	—		
2025年7月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年7月期の連結業績予想(2024年8月1日～2025年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,500	20.2	20,300	13.8	21,100	14.2	14,390	10.8	362.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期3Q	39,769,800株	2024年7月期	39,642,100株
② 期末自己株式数	2025年7月期3Q	269株	2024年7月期	236株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年7月期3Q	39,713,343株	2024年7月期3Q	39,168,882株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する事項は、本資料発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、緩やかに回復している一方で、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の影響や、金融資本市場の変動の影響等、世界経済の下振れに伴う我が国の景気下押しリスクは解消しておらず、依然として不透明な状態が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては主に国内企業の好調な求人意欲を背景に、当第3四半期連結累計期間においてもBizReach事業がグループ全体の業績をけん引する結果となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の実績は、売上高は58,849百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益は17,479百万円（同14.5%増）、経常利益は18,297百万円（同15.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は12,557百万円（同13.3%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

(i) HR Tech

HR Techセグメントは『BizReach』、『HRMOS』及びその他のHR Techサービスで構成されています。

BizReach事業においては、引き続きプロフェッショナル人材領域の人材需要の強さや、積極的な広告宣伝活動の結果、当第3四半期末時点におけるKPIについては、累計導入企業数（注1）は36,300社以上（前連結会計年度末31,700社以上）、利用ヘッドハンター数（注2）は8,400人以上（同7,800人以上）、スカウト可能会員数（注3）は293万人以上（同258万人以上）となりました。すべての指標について、前連結会計年度末比で成長し、BizReach事業の売上高は51,032百万円（前年同期比18.8%増）、管理部門経費配賦前の営業利益（注4）は22,322百万円（同17.8%増）となりました。

HRMOS事業においては、新規機能開発のためのプロダクト投資を継続しながら、利用顧客拡大に向けて営業活動や広告宣伝活動を行っております。『社内版ビズリーチ by HRMOS』は、2025年1月末より広告宣伝活動を開始いたしました。『HRMOS経費』は、新機能として、2025年2月にあらゆる会計システムとの連携を可能にする「汎用レイアウト設定機能」をリリース、2025年4月に『HRMOSタレントマネジメント』に登録されている社員データと部署情報を『HRMOS経費』へボタンひとつで簡単に取り込める「ハーモスタレントマネジメント連携機能」をリリースしております。

『HRMOS採用』、『HRMOSタレントマネジメント』及び『社内版ビズリーチ by HRMOS』サービス合算のKPIについては、ARR（注5）は前年同期末比32.8%増の3,488百万円、利用中企業数（注6）は同23.8%増の2,289社、ARPU（注7）は同7.3%増の127,008円となり、12か月平均であるChurn rate（注8）は0.56%となりました。

この結果、HRMOS事業の売上高は3,743百万円（前年同期比36.2%増）、管理部門経費配賦前の営業損失（注4）は197百万円（前年同期は698百万円の管理部門経費配賦前の営業損失）となりました。

これらの結果、HR Techセグメントの当第3四半期連結累計期間のセグメント売上高は56,801百万円（前年同期比20.5%増）、セグメント利益は19,804百万円（同19.8%増）となりました。

- (注) 1. 『BizReach』を導入した累計企業数、ヘッドハンターを除く
 2. 株式会社ビズリーチによる審査を経たヘッドハンター数
 3. 『BizReach』会員のうち、「採用企業への職務経歴書公開設定」を公開にしている、又は、「ヘッドハンターへの職務経歴書公開設定」を公開にしている会員数
 4. 経理、法務、人事機能等の経営管理に携わる人件費や付随する外注費等の費用及び、情報システム部門やデザイン部門のうち直接製品に費用を賦課することの出来ない人件費や付随する外注費等の費用を事業に負担させる前の事業の営業利益又は損失
 5. Annual Recurring Revenueの略称。各四半期末の月末のMRR（Monthly Recurring Revenueの略）を12倍して算出。MRRは、対象月末時点における継続課金企業に係る月額料金の合計額（一時収益は含まない）
 6. サービスを利用するユニークな有料課金ユーザー企業数
 7. Average Revenue Per Userの略称。月末時点のMRR÷利用中企業数
 8. 当月の解約により減少したMRR÷前月末のMRRを単月Churn rateとし、その直近12か月平均

(ii) Incubation

Incubationセグメントは『トラボックス』、『M&Aサクシード』、『yamory（ヤモリー）』、『Assured（アシュアード）』等で構成されています。なお、2023年12月1日付で当社の連結子会社であった株式会社ビズヒントの全株式を譲渡したことに伴い、BizHint事業を連結の範囲から除外しております。

Incubationセグメントの各事業については、HR Techセグメントより生み出される利益の範囲内で人材投資、新規プロダクト開発、広告宣伝活動等を行っており、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上高は1,990百万円（前年同期比17.8%増）、セグメント損失は1,171百万円（前年同期は579百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は86,577百万円で、前連結会計年度末に比べ10,263百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が3,898百万円増加し、62,005百万円となったこと、売上高が伸長したことにより売掛金及び契約資産が3,082百万円増加し、8,836百万円となったこと、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得によりのれんが1,906百万円増加し、4,429百万円になったこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は22,318百万円で、前連結会計年度末に比べ1,607百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が2,014百万円減少し、2,295百万円となったこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は64,258百万円で、前連結会計年度末に比べ11,870百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が12,557百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年9月12日に公表いたしました2025年7月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,107	62,005
売掛金及び契約資産	5,753	8,836
その他	1,846	3,705
貸倒引当金	△55	△61
流動資産合計	65,652	74,485
固定資産		
有形固定資産	1,880	2,077
無形固定資産		
のれん	2,523	4,429
その他	1,329	1,088
無形固定資産合計	3,852	5,518
投資その他の資産		
その他	4,932	4,501
貸倒引当金	△3	△4
投資その他の資産合計	4,929	4,496
固定資産合計	10,662	12,092
資産合計	76,314	86,577

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年4月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	9	39
未払法人税等	4,310	2,295
契約負債	8,615	10,912
賞与引当金	1,084	645
その他	7,849	6,633
流動負債合計	21,869	20,526
固定負債		
持分法適用に伴う負債	1,813	1,573
長期借入金	37	90
繰延税金負債	206	106
その他	-	21
固定負債合計	2,056	1,792
負債合計	23,926	22,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,503	6,531
新株式申込証拠金	2	110
資本剰余金	10,467	9,365
利益剰余金	35,213	47,771
自己株式	△1	△2
株主資本合計	52,185	63,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26	32
為替換算調整勘定	-	△29
その他の包括利益累計額合計	△26	2
新株予約権	170	223
非支配株主持分	58	255
純資産合計	52,388	64,258
負債純資産合計	76,314	86,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)
売上高	48,926	58,849
売上原価	4,140	5,179
売上総利益	44,786	53,670
販売費及び一般管理費	29,521	36,190
営業利益	15,265	17,479
営業外収益		
持分法による投資利益	239	239
違約金収入	247	523
その他	47	68
営業外収益合計	534	832
営業外費用		
支払利息	0	1
コミットメントフィー	3	3
為替差損	5	-
その他	1	9
営業外費用合計	10	14
経常利益	15,789	18,297
特別利益		
固定資産受贈益	-	20
子会社株式売却益	462	-
その他	24	-
特別利益合計	486	20
特別損失		
投資有価証券評価損	10	-
特別損失合計	10	-
税金等調整前四半期純利益	16,265	18,318
法人税、住民税及び事業税	4,929	5,261
法人税等調整額	249	441
法人税等合計	5,178	5,702
四半期純利益	11,086	12,615
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	57
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,083	12,557

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)
四半期純利益	11,086	12,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△94	58
為替換算調整勘定	-	△29
その他の包括利益合計	△94	29
四半期包括利益	10,992	12,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,988	12,587
非支配株主に係る四半期包括利益	3	57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	HR Tech	Incubation	計		
売上高					
外部顧客への売上高	47,132	1,689	48,822	104	48,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	42	72	△72	—
計	47,163	1,731	48,895	31	48,926
セグメント利益又は損失 (△)	16,530	△579	15,951	△686	15,265

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	HR Tech	Incubation	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,801	1,990	58,791	57	58,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	73	0	73	△73	—
計	56,874	1,990	58,865	△15	58,849
セグメント利益又は損失 (△)	19,804	△1,171	18,633	△1,154	17,479

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)
減価償却費	506百万円	635百万円
のれんの償却額	381 "	615 "